

# 生活新聞

2001  
Feb.28/No.334

博報堂生活総合研究所

お気に入りの  
**寿**  
**命**



# お気に入りの 寿命ランキング

1位	思想	6938日	<19年>
2位	友達	6820日	<18年8ヶ月>
3位	プロ野球チーム	6794日	<18年7ヶ月>
4位	新聞	4399日	<12年>
5位	住まい	4005日	<10年11ヶ月>
6位	色	3474日	<9年6ヶ月>
7位	タバコ	3228日	<8年10ヶ月>
8位	病院	3196日	<8年9ヶ月>
9位	趣味	2880日	<7年10ヶ月>
10位	作家	2847日	<7年9ヶ月>
11位	政党*	2323日	<6年4ヶ月>
12位	職場	2306日	<6年3ヶ月>
13位	食べ物	2291日	<6年3ヶ月>
14位	本屋	2172日	<5年11ヶ月>
15位	美容院・理容院	1900日	<5年2ヶ月>
16位	レジャー	1863日	<5年1ヶ月>
17位	ビール	1862日	<5年1ヶ月>
18位	一人になる場所	1789日	<4年10ヶ月>
19位	クルマ	1737日	<4年9ヶ月>
20位	化粧のパターン	※女性のみ	1712日 <4年8ヶ月>
21位	酒	1692日	<4年7ヶ月>
22位	公園	1648日	<4年6ヶ月>
23位	髪型	※女性のみ	1599日 <4年4ヶ月>
24位	基礎化粧品	※女性のみ	1595日 <4年4ヶ月>
25位	会社の同僚		1591日 <4年4ヶ月>
26位	寿司屋		1513日 <4年1ヶ月>
27位	待ち合わせ場所		1414日 <3年10ヶ月>
28位	恋人	※未婚者のみ	1358日 <3年8ヶ月>
29位	散歩道		1271日 <3年5ヶ月>
30位	化粧品	※女性のみ	1198日 <3年3ヶ月>

31位	洗剤	1196日	<3年3ヶ月>
32位	雑誌	1183日	<3年2ヶ月>
33位	衣料ブランド	1071日	<2年11ヶ月>
34位	部屋のレイアウト	1053日	<2年10ヶ月>
35位	カラオケで歌う唄	1045日	<2年10ヶ月>
36位	政治家*	1028日	<2年9ヶ月>
37位	居酒屋・バー	952日	<2年7ヶ月>
38位	デートスポット	893日	<2年5ヶ月>
39位	タレント*	892日	<2年5ヶ月>
40位	コンビニエンスストア	882日	<2年4ヶ月>
41位	シャンプー	856日	<2年4ヶ月>
42位	ファミリーレストラン	816日	<2年2ヶ月>
43位	喫茶店*	781日	<2年1ヶ月>
44位	パソコン*	698日	<1年10ヶ月>
45位	部屋着	659日	<1年9ヶ月>
46位	お出かけ着*	648日	<1年9ヶ月>
47位	インスタント麺*	642日	<1年9ヶ月>
48位	入浴剤*	633日	<1年8ヶ月>
49位	言葉*	562日	<1年6ヶ月>
50位	携帯電話	534日	<1年5ヶ月>
51位	ワイドショー*	513日	<1年4ヶ月>
52位	清涼飲料水*	506日	<1年4ヶ月>
53位	健康食品*	504日	<1年4ヶ月>
54位	ネクタイ*	446日	<1年2ヶ月>
55位	スナック菓子*	302日	<9ヶ月>
56位	クルマで聞くCD*	214日	<7ヶ月>
57位	携帯電話の着メロ	167日	<5ヶ月>
58位	流行り言葉*	127日	<4ヶ月>
59位	ギャグ*	105日	<3ヶ月>

\*は、お気に入りの寿命が以前に比べて短くなったという解答が多かった項目。

●ここでの寿命とは、あくまでも、人と、モノやコトとの絆つくりの根幹であるお気に入りという側面から見た寿命です。勿論、経済的な事情、他人からの影響、世の中の情勢など、お気に入り以外にも、寿命を左右する側面はいろいろあり、このお気に入りの寿命がそのままモノや、コトや、さらに、ブランドの寿命であるという意味ではありません。

今回の生活新聞のテーマは、寿命。寿命と言うとドキッとした方もいらっしゃるだろうが、ここでお話するのは、お気に入りの寿命である。今、日本の世の中は、大量消費であったり、効率化であったりと、やたらスピードが求められている。オリンピックでもあるまいし、なにもかも速いことがいいことである社会は納得がいかないが、消費経済の主導権を流通がとるようにになると、メーカーの活動はさらに加速された。結果だけが以前では考えられない程のスピードで求められた。うかうかしていると、売れないと商品はあっと言う間に、コンビニの棚からはずされてしまう。メーカーがブランドをじっくり育てることなんかは許されない。ひたすら短期的にモノが売れることだけを目的に、経済が動いていった。これは、生活者の心にも大きく影響した。ニュースや、広告を見て、次から次へと新しい商品が世の中に現れるのを知ると、人は何か、早く買い替えなくてはいけない、買わないと時代に取り残されていくようなプレッシャーを感じた。そして、その状況にすっかり慣れ

てしまい、知らず知らずのうちに日本人の体内時計は速く進むようになった。もともと何かと変化を求める日本人の心のテンポをさらに速めたのだ。日本人はどんなに気に入ったものでも、すぐに飽きて、ごく自然に新しいものにすぐに飛びつくようになった。日本人とモノとの絆はどこに行ってしまったのだろうか。かくして、日本人は、ブランドを使い捨てるようになった。日本は、まさに今、使い捨ての時代の真っ只中である。日本人は、ブランドだけでなく、今度は、デザインを使い捨てている。情報を使い捨てている。そして、さらに、いろいろな価値を使い捨てようになった。日本人の周りには、使い捨てブランド、使い捨てレジャー、使い捨てタレント、使い捨て番組、使い捨てソング、使い捨て文学が氾濫している。そして、心のスピードがそのまま加速していくれば、いずれはいろいろなものとの絆はさらに希薄なものになり、世の中は使い捨て文化、使い捨てフレンド、使い捨て愛、使い捨てモラル、使い捨て思想、で溢れることになるだろう。

ところで、今、そんな日本人の心のスピードはどこまで速くなっているのか。日本人はどのくらいのサイクルで生活しているのか。一方、使い捨ての状態は、不況や、資源不足で多少の歯止めはかけられたのか。ヨーロッパのように、じっくりと人生と絆を作っているものはあるのか。私達はそれらのことを把握するために、今という時代に重要だと考えられる59の項目について、気に入ってから、飽きて、他のものに変えるまでの時間を聞くことにした。そして、すべて

の項目について平均をとった。それは、この世に生まれて、やがて役目を終えて消えていく人の寿命のようなものだということで、お気に入りの寿命と呼んだ。私達はそれを比べることによって、日本人と日本人をとりまくいろいろなものとの絆の太さではなく、絆の長さ、短さというものを知ることができた。そして、そこには、今の日本人の意外な姿が見えてきた。お気に入りの寿命、それは、今の日本人の気持ちの周期であり、今の日本人の姿であった。

# お気に入りの寿命の等式と不等式

## 長寿ペストスリーは、思想、友達、プロ野球チーム。

長寿トップスリーは、いずれも、6000日を超えた。思想のお気に入りの寿命は、6938日=19年。友達の寿命は、6820日=18年8ヶ月。プロ野球チームの寿命は、6794日=18年7ヶ月。日本人にとって、プロ野球チームは単なるスポーツ観戦の対象ではないらしい。一方、日本人の思想は、一生のうち、3回から4回は変わるものらしい。いずれにしても、日本人の、思想とプロ野球チームのお気に入りの寿命は、ほとんど同じ長さである。また、10~20代のお気に入りの友達とプロ野球チームの寿命は、その他の世代とほとんど変わらなかった。しかし、思想の寿命は、2341日と3分の1になった。ちなみに、20代の長寿トップスリーは、友達=5859日(16年)、プロ野球チーム=4839日(13年3ヶ月)、新聞=3025日(8年3ヶ月)であった。

## 短命トップスリーは、ギャグ、流行り言葉、携帯電話の着メロ。

短命トップスリーは、どれも、半年以下であった。ギャグ=105日(3ヶ月)、流行り言葉=127日(4ヶ月)、携帯電話の着メロ=167日(5ヶ月)。これは、10~20代のトップスリーと同じ結果だった。ギャグ、流行り言葉、携帯電話の着メロは、全世代共通の使い捨てグッズだ。

## ビールの寿命は、1862日(5年1ヶ月)。クルマの寿命は、1737日(4年9ヶ月)。

ビールとクルマでは、ビールのお気に入りの寿命のほうが125日長かった。クルマの寿命は、未だに、クルマメーカーによる4年ごとのモデルチェンジの影響だろうか。また、ビールの寿命は、レジャーの寿命と同じ長さだった。家の冷蔵庫のビールは、5年ごとに違うブランドに変わり、ガレージに置かれたクルマは、5年待たずに違うクルマに変わる。10~20代のクルマのお気に入りの寿命は、970日(2年7ヶ月)であり、ビールの寿命は、878日(2年4ヶ月)と、逆転する。

## 恋人の寿命は、1358日。

恋人のお気に入りの寿命は、つまり、3年8ヶ月。言いかえれば、4年ももたずに一つの恋は終わりを告げる。ちなみに、10~20代では、1232日。3年4ヶ月と大差はない。男女の差では、男性=942日(2年7ヶ月)、女性=1576日(4年3ヶ月)で、男のほうが1年8ヶ月ほど冷めやすいという結果が出た。納得される方も多いだろう。一つの恋の寿命が終わると、その後、女性には、髪型の寿命=1599日(4年4ヶ月)、化粧のパターンの寿命=1712日(4年8ヶ月)の終わりもやってくる。新しい恋人には、新しい髪型、新しいお化粧が待っている。

## タバコの寿命は、酒の寿命の2倍。

タバコのお気に入りの寿命は、3228日=8年10ヶ月。酒は、1692日=4年7ヶ月。世界中がこぞって禁煙に向かっている今の時代にタバコを頑なに吸い続けている人は、タバコと絆のかなり強い愛煙家達である。平々凡々と毎日を暮らしている酒飲みとは、所詮、気合が2倍は違うのかもしれない。

## 政治家の寿命は、タレントの寿命より、少し長い。

政治家のお気に入りの寿命は、1028日=2年9ヶ月。これは、カラオケで歌いたい唄のお気に入りの寿命の長さと、ほぼ同じであった。そして、タレントのお気に入りの寿命より、わずかに4ヶ月長いだけだった。政治への不信は、政治家のお気に入りの寿命に顕著にあらわれていた。衆議院議員の任期は、4年。参議院議員の任期は、6年。任期を待たずに、人気の寿命は終わる。

## 政党の寿命は、プロ野球チームの寿命の3分の1。

政治への不信は、政治家だけでなく、政党のお気に入りの寿命にまで及んでいた。政党のお気に入りの寿命は、2323日=6年4ヶ月。これを長いとするか、短いとするかは、意見の分かれどころだが、プロ野球チームのお気に入りの寿命=6794日の3分の1であること、事実だ。ちなみに、10~20代の政党の寿命はぐっと短くなり、620日=1年8ヶ月であった。

## 深刻な言葉のパワーダウン。562日の短命。

言葉のお気に入りの寿命は、つまり、1年6ヶ月。これは、インスタント麺の寿命=642日(1年9ヶ月)よりも少し短く、携帯電話の寿命=534日(1年5ヶ月)よりも少し長い。人は、情報の鮮度とともに、言葉も使い捨てていく。

## パソコンの寿命は、698日(1年10ヶ月)。

## 携帯電話の寿命は、534日(1年5ヶ月)。

時代の寵児でもあるパソコンと、携帯電話のお気に入りの寿命は、1年から2年だった。ITの異常な進歩から考えると、両者のお気に入りの寿命はもう少し短いのでは、と予想していたが、意外だった。この結果は、10~20代においても差はなかった。ITに向ける人の気持ちのスピードは、技術の進歩のスピードより、少しうっくり動いているようだ。

## 職場の寿命は、2306日。会社の同僚の寿命は、1591日。

職場のお気に入りの寿命は、6年3ヶ月。会社の同僚のお気に入りの寿命は、4年4ヶ月であった。これは、日本の企業の人事異動や、ローテーションが4年から5年の周期で行なわれることが多いということと一致していた。ただ、これからは、2306日周期で、日本人は、社内だけでなく、社外へと新しい職場を求めていく。

59項目のお気に入りの寿命を聞いたのと同時に、それぞれの項目のお気に入りの寿命が以前に比べて、長くなったか、短くなかったか、あるいは変わらないかを、聞いてみた。その結果、短くなったが、59項目中17項目。変わらないが、全体の3分の2の42項目。長くなつたという項目

は一つもなかった。短くなつた17項目は、喫茶店、クルマで聞くCD、入浴剤、政治家、政党、お出かけ着、言葉、ネクタイ、スナック菓子、健康食品、清涼飲料水、インスタント麺、ギャグ、タレント、パソコン、ワイドショー、流行り言葉。食品、IT、ファッショ等の寿

ところで、全年齢層のお気に入りの平均寿命は、一番高かったものでも、思想の寿命の6938日=19年であった。これを長いと見るか、短いと見るかは、また、意見の分かれるところだが、つまり、19年たてば、日本

命の短い使い捨てグッズが多かった。また、比較的安定している長寿グループのなかで、唯一、政党が寿命を縮めていた。世の中の3分の2で、使い捨ては歯止めがかかり、一方、使い捨てグッズは、ますます使い捨て状態を進行させていた。今、日本人は、

## 使い捨ての、使い分け。

自分の周りには  
信頼できるもの

を集め、使い捨て傾向を改め、自分のペースで絆の長い生活を送り始めつつある一方、自分と距離があって、リスクの少ないとろでは、確信犯的に、より一層使い捨て行動を楽しんでいるようだ。

人のお気に入りは、すべて死んでしまうということである。19年で、お気に入りだったものが、すべて飽きられ、新しいものに変わってしまう。今、日本人の気持ちは、19年周期で変化するようだ。

# 日本人のお気に入りの寿命 6938日=19年周期説。

ちなみに、10~20代では、友達の寿命が5859日=16年が最長であり、10~20代の気持ちはほぼ16年周期ですべて変化していることになる。

日本人の19年という気持ちの周期は、ブランドの使い捨てだけでなく、文化の使い捨て、思想の使い捨て、そして、大切な資源の使い捨て社会の入口なのか、半ばなのか。あるいは、出口なのか。私達は、しっかり見極める必要がありそうである。ところで、今回の調査では、敢えて聞かなかった項目が二つ

あった。それは、配偶者と、家族のお気に入りの寿命であった。人生の長さとほぼ同じ長さだという答えが多くなると予想され、調査に支障をきたすのでは、というのが質問しなかった理由であった。が、一方では、意外と短いという結果がでるのではないか、という恐しい予想もあった。

さて、あなたの配偶者のお気に入りの寿命はどのくらいですか。あなたの家族のお気に入りの寿命はどのくらいですか。

# 生活太郎の一刀独断

◎連載103回

## 寿命が終わつた後で

ギャグのような恋がある。3ヶ月で飽きてしまうんだ。

スナック菓子の恋はましですよ。9ヶ月はドキドキしてる。

部屋のレイアウトを変えたくなるのは2年10ヶ月。

普通の恋は、もうちょっと長生き、3年8ヶ月さ。

そろそろ恋心、模様替えしませんか。

待ち合わせ場所は、3年10ヶ月。

新しい恋人には、新しい待ち合わせの場所がふさわしい。

駅前のスタバはやめて、雑貨店の一階とかね。

元カレとばつたりといふことも避けたいし。

だけどどうしてくれれる。

3年8ヶ月のラバー関係はとつとに去つた、結婚生活。

配偶者を人生の友と思え、か。

でもその友人関係も18年8ヶ月。

ああ、もう友でもないのか、私たち。

でも考えてごらん。

購読新聞よりも、プロ野球チームよりも、思想よりも  
長く続いた二人の腐れ縁。

とっくに賞味期限はつきてはいるのに、そばにいる。  
それだけで、いいじゃないか。  
物事は寿命がつきてからが奥深い。

子供だってバイトを始める年になれば  
もう親のつとめは終わりです。

生き物だったなら次の世代が繁殖行動を始めたら  
つまり奴らがセックスをする年になつたら

親は死んでもいいわけです。

ダンサー・イン・ザ・ダークは確かに悲しい映画。

でも決して悲惨じゃないよ。

ビヨーク扮する母さんは子供のために死から逃げない。

子供を生かすためなら親は寿命を終える。

決して悲惨じやないよ。

もちろん、いざとなればの覚悟はあつても  
子供がいい年になつても、たいていの親は生きのびる。

生物学的には、もういらないのに生きている。

おっと、それを文化というんじゃないかな。

いらないのに、あるつてこと。

ライオンだって、象だって、猫だって

子供が子供を産んでも生きている。

彼らも、遊びや退屈や気晴らしがあるのさ。

ときめきが去つた後の恋、ずっと使つてゐるシャンプー、  
出会つた頃を忘れた古い友情、ポンコツ才前のクルマ、  
時代遅れの思想…  
寿命がつきてからも、満更、捨てたものではない。